

防府工場

超高性能タイヤから
建設・鉱山車両用タイヤまで幅広く生産

操業開始 1976年10月（国内タイヤ工場の中で9番目に操業開始）

敷地面積 415,000m²

生産品目 乗用車用、小型トラック用、建設・鉱山車両用タイヤ



①正門 ②事務所 ③乗用車用タイヤ工場 ④建設・鉱山車両用タイヤ工場
⑤コ・ジェネレーションシステム ⑥建設・鉱山車両用タイヤ試験センター

塩田跡地のタイヤ工場

防府工場がある防府市は、防府天満宮や毛利氏本邸、周防国分寺などの歴史的名所を有し、俳人 種田山頭火の生誕の街でもあります。かつては塩田が広がり、製塩業が盛んな街でしたが、現在その塩田跡地は巨大な工業地帯へと変貌を遂げています。

防府工場は、この塩田跡地の一角で1976年に操業を開始しました。なお、山口県には建設・鉱山車両用大型タイヤを生産する下関工場もあります。

最新の技術を展開する工場

防府工場では、乗用車用タイヤと建設・鉱山車両用タイヤを生産しています。乗用車用タイヤとしては、タイヤの空気圧が失われても所定のスピードで一定距離を安全に走行できるランフラットテクノロジー採用タイヤの他、偏平率（注）の低い超高性能ラジアルタイヤなどを生産しています。一方、建設・鉱山車両用タイヤ



建設・鉱山車両用タイヤ

は、国内外の鉱山や港湾、建設現場など過酷な条件下で活躍するショベルカーやダンプカーに装着されるタイヤです。防府工場では、外径約2mのタイヤも生産しています。

また、防府工場の敷地内に、建設・鉱山車両用タイヤに関する様々な検証を行う試験センターを併設しています。タイヤの過酷な使用条件を想定し、最大270トンもの荷重をかけた試験も行っています。

（注）偏平率：
偏平率とは、タイヤの幅に対する高さの比率を表す数値です。



POTENZA
S001 RFT



環境に配慮した工場を目指して

ブリヂストングループは「環境宣言」のなかで、「未来のすべての子どもたちが「安心」して暮らしていけるために・・・」という当社の変わらない思いをうたっており、それに基づいた環境保全活動に取り組んでいます。防府工場は海に面した、また住宅地に隣接する工場として、地域の環境汚染を未然に防止するとともに、地域社会との融和を図り、「環境にやさしい工場づくり」を目指しています。

地球温暖化対策として、2005年8月よりコ・ジェネレーションシステム（注）の稼働を開始しました。これにより、工場からのCO₂排出量や光熱費を大きく削減でき、2008年にはその成果が認められ「地球温暖化対策優良事業所」として、山口県知事賞を受賞しました。

また、生産工程で発生する産業廃棄物の3R活動（リデュース・リユース・リサイクル）を継続的に進めていることが評価され、2011年に「山口県エコ・ファクトリー」に認定されました。

その他、操業以来一貫して、工場内の緑化にも力を注いでいます。

（注）コ・ジェネレーションシステム：

1つの燃料から電気や熱などの2つ以上の有効なエネルギーを発生させるシステム。ブリヂストンでは、発電時に発生する廃熱を利用して蒸気が発生させ、エネルギーを効率的に利用しています。



コ・ジェネレーションシステム



緑化を進めている雨水池周辺

地域社会の一員として

防府工場では、地域環境保全のための工場周辺の定期的な清掃活動「クリーン作戦」だけでなく、地元で愛される工場を目指し、「防府まつり」の「カッターレース大会」や「総おどり大会」、「防府天満宮 御神幸祭（裸坊祭）」、「防府読売マラソン」等へ従業員が積極的に参加しています。2011年には防府天満宮へ、御神幸祭に使用される「御網代」台車の車輪用にゴムクローラを寄贈しました。また、2009年7月の防府豪雨災害で被災した森林の復興と保全活動をサポートするため、2011年から防府市と山口中央森林組合と協力して「エコピアの森 防府」をオープンし、森林整備活動を進めています。



クリーン作戦



防府まつり総おどり大会



防府天満宮へのゴムクローラ寄贈



エコピアの森 防府

私にもできる、ドライブ前のチェックポイント

空気圧点検

ご存知でしたか、タイヤの空気圧は自然に低下します(1ヶ月で約10~20kPa)。走る前に冷えている状態で定期的(月1回)に点検してください。適正空気圧は車種によって異なります。運転席側のドア附近に貼付された、空気圧表示シールで確認してください。

エアゲージをお持ちでない方は...



マークのある販売店では、タイヤの安全点検を実施しております。お気軽にお立ち寄りください。

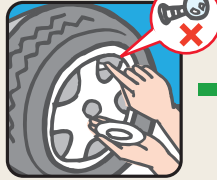


タイヤが冷えているのを確認してから
走行直後はタイヤ、ホイールが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。



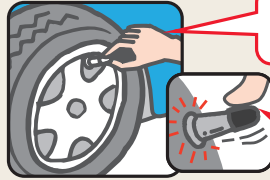
エアゲージ

ホイールにあるバルブの口にセットして空気圧の過不足を測ります。



石鹸水

石鹸水をつかって、バルブからの空気の漏れがないか確認します。



バルブキャップ

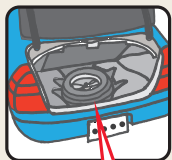
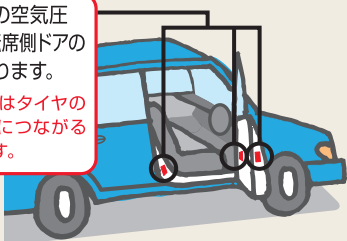
点検後は、バルブのキャップを忘れがちです。しっかり締め直しましょう。

バルブキャップはしっかりと締めよう。

バルブの根元も痛んでいないか空気もれがないかチェック!

●空気圧不足の時は、お近くのタイヤショップかガソリンスタンドなどで充填してください。

メーカー指定の空気圧表示シールは運転席側ドアのこの辺りにあります。
空気圧の過不足はタイヤの性能低下や事故につながるおそれがあります。



スペアタイヤの点検も忘れずに!

チッ素ガスのお薦め

タイヤの空気圧は時間とともに少しずつ低下します。チッ素は空気に比べこの“自然低下”を抑えることができます。

チッ素ガス充填のメリット

- ① 空気圧に比べ、内圧の低下が少ないため、管理がしやすい。
- ② 内圧の低下を抑えることにより、操縦安定性の維持向上、偏摩耗の抑制、燃費の維持に貢献する。



タイヤの外観チェック

これが摩耗の危険サインです!



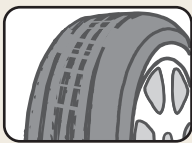
1ヶ所でも、溝がとぎれるスリップサインがでると危険です



これがスリップサイン表示マークです

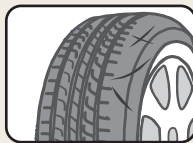
残り溝が1.6ミリになる目安としてスリップサインを付けています。スリップサインが1ヶ所でも出ると使用することを法律で規制されています。

タイヤチェック、3つのポイント



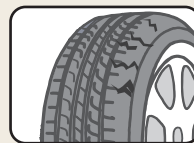
①ミゾ

すり減ったタイヤの雨の日は、制動距離が伸びて危険。ハイドロブレーニング現象も起こります。



②キズ

小さなキズが大きなバーストを起こす可能性があります。



③ヒビ

古く劣化してヒビ割れができていないかをチェック。

タイヤの空気圧が適正值より50kPa(0.5kg/cm²)不足した場合、市街地で2%程度、郊外で4%程度それぞれ燃費が悪化します。*1

燃費悪化率2% (市街地)、月に1,000km走るとして燃費=10km/ℓ、ガソリン代=146円/ℓ *2で

なんと ガソリン代 約**3,500円/年**の損失 *3

更に **CO₂排出量も増加**します。

出典 / *1: (社)日本自動車工業会

*2: 石油情報センター2007年8月平均レギュラーガソリン単価

*3: (社)日本自動車工業会のデータに基づきプリチストンにて試算

当社に関する情報は、下記ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.bridgestone.co.jp>

株式会社ブリヂストン

防府工場
山口県防府市浜方100 〒747-0833
電話 (0835) 22-8111



防府工場 / 山陽新幹線 新山口駅下車 タクシー約30分
山陽本線 防府駅下車 タクシー約10分